

図書館便り

図書館長あいさつ

「交換作業」で読書

図書館長 藤居 岳人 (一般教養)

昨年度に引き続き図書館長を担当している藤居です。担当になってから、読書推進のための取り組みを続けていますが、学生図書委員からも「最近あまり本を読んでいない」の声がチラホラ聞こえ、読書の習慣が定着していない学生が多いようにも思います。スマホ時代の学生には、一冊の本をじっくり読み通す機会が少なくなっているのでしょうか。

多読と言うほど読書しているわけではありませんが、私の読書法は「飽きれば他の本を読む」です。すなわち、二冊の本を同時に読むのです。たとえば、AとBという二冊の本があれば、まずAを読み、それに飽きればBを読む。また、Bに飽きれば元のAを読む、といった具合。結局、AとBともにけっこうな速さで読了できるというわけです。もう故人ですが、著名な作家だった松本清張は、たいてい二、三の作品を同時に執筆していたそうです。Aという作品執筆に飽きればB、Bに飽きればAの執筆という風に。彼はこれを「交換作業」と言っていたとのこと。私の読書法と同じですね。ちなみにこの方法は勉強や仕事にも活かすことができます。一度、試してみてください。

教員推薦図書

先生のおすすめの本を紹介してもらいました!!

マンガでわかるコンクリート

石田 哲也 著



建設・建築構造物によく用いられているコンクリート材料について、とても分かりやすく書かれている本です。

導入部分はマンガで分かり易く表現されており、より具体的な内容については、活字で非常に丁寧に解説してくれています。本書は、これからコンクリートを本格的に学ぶ学生の方にも役立ちますし、社会に出てからコンクリートに関わる仕事をする際のハンドブック的に活用することも可能だと思います。是非、一度読んでみてください。

【建設コース 角野拓真】

数値計算法(第2版・新装版)

三井田 惇郎・須田 宇宙 著



コンデンサやコイルの数が多回路方程式の厳密解を導出するのは困難です。そのため、コンピュータシミュレーションを用いた数値計算法は電気分野にも利用されています。

本書は、ニュートン法やヤコビ法、ルンゲクッタ法などの数値計算法に必要な内容がコンパクトに記述されています。サンプルプログラムはC言語で示されており、プログラム初心者にもわかりやすく説明されています。特に、フローチャートが掲載されているのでアルゴリズムが理解しやすく、おすすめの本です。

【電気コース 内野翔太】

職員推薦図書

図書館職員のおすすめ本を紹介します!!

一晩置いたカレーはなぜおいしいのか

稲垣 栄洋 著



多くの方が好きなカレーですが、次の日の方が美味しく感じるのなぜなのでしょう？実はジャガイモが美味しさの秘密だそうです。

食材と料理を科学的に見ることで、より料理を美味しく楽しく食べられると思います。料理が得意な人も、苦手な人も楽しめる1冊です。

文庫・新書コーナー 498.5||52

「ネコひねり問題」を超一流の科学者たちが全力で考えてみた

小林 康夫 著



猫はどんな高さから落下しても、必ず足から着地します。しなやかな身のこなしはよく知られていると思いますが、その謎を科学者たちが解き明かそうとしています。猫を愛する科学者たちが全力で猫と向き合った本となっています。

読み終わった後、猫の落下を見たくなくてもむやみに猫を落とすことはしないでください。

閲覧室 404||G29

図書館からのお知らせ



※新型コロナウイルスへの対応にともない、一般の方がご利用できない場合があります。ホームページでご確認ください。

開館時間

- 平日 9時～19時 (休業期間中は、9時～17時)
- 土曜日 11時～17時 (休業期間中は、休館)
- 日曜日・祝日 休館

★図書館は保護者の方、一般の方もご利用になれます。

入館を希望される場合は、身分証明書(運転免許証など)をご持参ください。

貸出冊数

5冊まで (休業期間中は、10冊まで)

貸出期間

15日間 (休業期間中は、延長)

★館内資料の文献複写(著作権法の範囲内での有料複写)や、DVDコーナーもご利用いただけます。

★詳しくは図書館までお問い合わせください。

TEL 0884-23-7106 E-mail tosho@anan-nct.ac.jp

★ホームページにて、蔵書検索や利用案内、図書館開館カレンダーなどご利用いただけます。

URL <https://www.anan-nct.ac.jp/facility/library/>



ビブリオバトル開催!!

昨年度から始めたビブリオバトルですが、今年度もすでに2回実施しました。ルールは右記の通り。
以下、今年度の実施記録です（★はチャンプ本）。

- ① 各自が自分の気に入った本を持参し、5分で内容や魅力を紹介する。
- ② 2～3分で質問やディスカッションを実施する。
- ③ 最後は参加者の投票で「チャンプ本」を決定する。

●第1回 (2022.5.25(水) 16:10~17:00) ラーニングcommons

バトラー	紹介本
坪井泰士先生	水野敬也・長沼直樹『人生はニャンとかなる! 明日に幸福をまねく68の方法』(文響社、2013年)
太田健吾先生	山崎元・水瀬ケンイチ『ほったらかし投資術』(朝日新書、朝日新聞出版、2022年)
4 奈良拓海	七野りく『公女殿下の家庭教師』12巻~(富士見ファンタジア文庫、KADOKAWA、2018年~) 七野りく『辺境都市の育成者』5巻~(富士見ファンタジア文庫、KADOKAWA、2020年~)
2 E 吉成清人	周木律『不死症(アンデッド)』(実業之日本社文庫、実業之日本社、2016年)
★ 2 M 前田彩乃	小坂流加『余命10年』(文芸社文庫、文芸社、2017年)
ギャラリー	学生16名、教員2名

●第2回 (2022.6.30(木) 16:10~17:00) ラーニングcommons

バトラー	紹介本
3 E 佐野謙介	東野圭吾『私が彼を殺した』(講談社文庫、講談社、2002年)
★ 3 E 柳本祐治	李龍徳『死にたくなったら電話して』(河出文庫、河出書房新社、2021年)
4 M 吉永小晴	綿矢りさ『蹴りたい背中』(河出文庫、河出書房新社、2007年)
4 E 中岡涼太	森田碧『余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話』(ポプラ文庫ピュアフル、ポプラ社、2021年)
4 Z 鶴羽美咲	佐藤究『Ank a mirroring ape』(講談社文庫、講談社、2019年)
ギャラリー	学生22名、羽ノ浦図書館職員さま2名、教員1名

第1回は、初めて教員・学生混成のバトラーで実施しました。教員の坪井先生・太田先生ともにプレゼン能力には定評のある先生方で、戦前は教員からチャンプ本が出るだろうと予想していました。ところが、あに凶らんや、チャンプ本は学生の2M前田さんが紹介してくれた小坂流加『余命10年』でした。学生さんが予想以上に高いプレゼン能力を披露してくれたことに感服しました。第2回は、3E柳本くんが紹介してくれた李龍徳『死にたくなったら電話して』がチャンプ本になりました。柳本くんは初めての学生図書委員以外からのバトラー参加者でしたが、見事なプレゼンでした。

昨年度から、学生図書委員にまずバトラーを依頼し、それ以外の学生にはできるだけギャラリーとして参加してほしいと周知してきました。学生図書委員以外の学生には、月ごとの「図書館からのお知らせ」や放送などでビブリオバトルの実施を周知してきましたが、徐々に一般の学生にも浸透してきたように思います。ギャラリーの常連さんもぼつぼつ出てきました。そのなかでバトラーを担当してくれる学生が一般の学生から出てきたことは嬉しいことです。後期も高専祭のときにビブリオバトルを実施予定ですが、この第3回は一般の学生中心にバトラーをしてもらう予定です。このような感じで徐々に高専内でビブリオバトルの輪を拡げてゆきたいです。



~第2回ビブリオバトルにバトラーとして参加して~

2M 前田彩乃

一冊のためにバトラーが5分という短い時間で本の紹介をする。今回のビブリオバトルでバトラーになって、一冊の本の内容を簡潔に伝えることの難しさを感じました。準備をする時間も少ない中で、その本のことを考えて、その本の良いところを自分の言葉で表現できるのが試されます。表現の仕方の違いでギャラリーの方が持つ本の印象も変わってしまうので、一言一言に気を付けながら紹介しました。実際にやってみて面白さも、ぜひ沢山の方にバトラーを経験していただきたいです。

3E 柳本祐治

彼の有名な哲学者ルネ・デカルトは「あらゆる良書を読むことは過去の最良の人物と対話することだ」と言ったそうですが、ビブリオバトルはこの対話を会話へ規模拡大できるというのが面白いところです。与えられた五分で著者と読者との対話、すなわち本の魅力を伝え、残り三分で聴者との会話、つまり質疑応答を展開する。私は今回バトラーとして参加し、ギャラリーとはまた違う主体的な刺激を味わえるのが最大の魅力だと感じました。